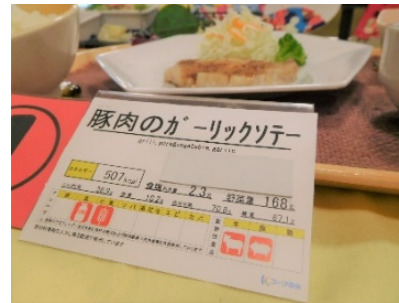


従業員の栄養管理

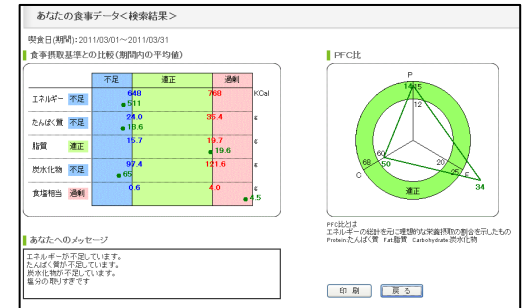
社員食堂にて、2種類のヘルシー系メニュー（ヘルシートランチ・ヘルシークイック）を提供。さらにヘルシートランチを曜日別に「事技系」「生産系」と2種類を用意。職種活動量に応じた必要カロリーをもとにメニュー構成をし、それぞれの活動量に見合う栄養バランスの整ったセットを提供。カロリー・栄養素・野菜量等の見えるメニュー札を導入し、従業員自身での栄養管理を促進。また、パソコンから自身が食べた栄養バランス等の食事データを閲覧することが出来ます。



ヘルシートランチ



メニュー札



食事データ

生活習慣改善サポート

健康習慣化アプリ「SUNTORY+」(サントリープラス)を2024年8月より導入しました。手軽にできるヘルスリテラシー向上のツールとして、従業員へ利用を推進しています。

SUNTORY+は、「歩数をチェックする」「毎日、体重計にのる」といった簡単な健康タスクを日々実践し、健康管理に役立てることが出来ます。

また、健康タスクを実践しポイント貯めていくと、自販機の飲料と交換することも可能なため、従業員にとって福利厚生的一面からもメリットの多いアプリです。

徐々に登録者数も伸び、開始2か月現在(2024年9月末日)の登録者数は従業員の約20%が利用しています。



案内リーフレット

特定保健指導

生活習慣改善のため、40歳以上の健康ハイリスク対象者へ毎年度実施。

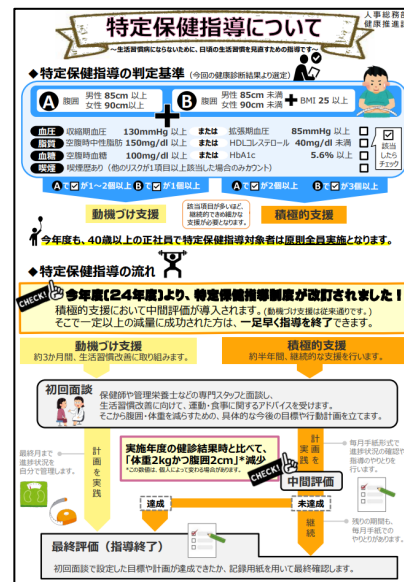
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施率	40.3%	55.8%	56.3%	83.2%	81.6%
実施効果(翌年度対象者割合)	27.5%	25.3%	26.0%	25.4%	25.5%
実施終了者率	98.0%	100%	99.2%	99.1%	96.9%
実施者の満足度	69.0%	67.5%	43.9%	53.4%	46.1%

2021年度より従来の手紙かつ面着での面談方法に統一し、実施率向上に向けた対応を検討しました。

2022年度より、実施事業所を2か所に増やし、正社員は原則全員実施としたことにより、実施率80%以上を達成しました。

実施効果は25.4%（昨年度比－0.6%）と改善し、2023年度も横ばいで推移しています。また特定保健指導時間を業務扱いとして、対象者の負担低減に努めています。また、健診時にリーフレット配布による実施内容周知や対象者上司を含めたフォロー体制を確立し、高い実施終了者率を維持しています。

2024年度からは第4期特定保健指導開始に伴い、アウトカム評価と併せて中間面談を導入することで、より対象者に生活習慣改善の意識づけを促していきます。



社内発信資料

健康づくりイベント

健康ウォーク

年1回、社員と家族の運動習慣きっかけづくりや地域とのコミュニケーション活性化のために、労使共催で「健康ウォーク」イベントを開催。2019年度～2022年度は、コロナ禍のため大規模対面イベント開催を見合わせ。2023年度より再開。

年度	2017	2018	2019	2023	2024
場所	岡崎中央総合公園	あいち健康の森公園	鞍ヶ池公園	デンパーク	岡崎中央総合公園
参加人数	145名	254名	中止	276名	280名(予定)
投資額	約65万円	約80万円	—	約50万円	約70万円



健康ウォーク

出張健康スクール

「出張健康スクール」は、会社の会議室などでヨガやピラティスなど17種類のメニューから選択することができ、インストラクターから直接指導を受ける派遣型ではなく、状況に応じてオンライン型も選ぶことができます。



出張健康スクール

RIZAPオンラインセミナー

コロナ禍により、「健康ウォーク」「体力づくり教室」のような対面イベントが開催できないため、ウェブを使用した「RIZAPオンラインセミナー」を2020年度～21年度にかけて計3回開催し、延べ147名の方が参加しました。

30分以上/日の運動を2回/週以上している割合

年度	2019	2020	2021	2022	2023
運動習慣者率	22.6%	26.4%	27.1%	27.1%	28.8%



RIZAP告知ポスター

献血

毎年4月、10月に社内で献血を行っています。
献血を通し、病気やケガで輸血が必要な人への理解や、
自身の健康状態を知るきっかけ作りとして、
従業員をはじめ、協力会社にも情報を展開し、
幅広い方へ参加を呼び掛けています。



献血バス



献血バス車内の風景